

今夏7月の参議院選挙から選挙権年齢が引き下げられ、本校生徒の2年生の当日までに18歳になる生徒及び3年生全員が投票資格を有することになります。

1月25日(月)の「カリヨンの時間(総合的な学習の時間)」を利用し、選挙出前講座を実施しました。「カリヨンの時間(総合的な学習の時間)」は、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てることをねらいとするものです。社会の一員として政治を考え、良識ある一市民として政治に参加できる人間になってほしいという思いから、石川県選挙管理委員会から事務局職員をお招きして行われた、3年生を対象とした選挙出前講座の様子をお知らせ致します。



生徒の感想

「政治を身近に感じられました。自分の意見を示すことができるので選挙に行きたいと思います。世界に目を向けられるよう努力しないといけないと思いました」(女子)

「18歳から選挙権が与えられるので、しっかりと選挙に行き、国民としての義務を果たしたいと思います」(男子)

「やってみると意外と楽しく、簡単に投票できました。社会に貢献して投票したいと思います。若者の投票率が上がり、より良い日本になればいいと思います」(女子)

「選挙や投票というと大変なイメージがあったけど、意外と簡単で驚きました。投票日に予定があれば、事前に投票できると知り安心しました。夏の選挙では前向きに投票することができそうです」(女子)

「思っていたより簡単なことがわかり、選挙への見方が変わりました」(男子)